

第一章 日本文化と茶道…………… 25

日常茶飯事…………… 26

茶事とは…………… 27

喫茶の礼儀・作法 食礼——茶道の食事礼法
もてなしの心 四季感(季節感)

「侘び」「寂び」について…………… 31

香を炷く 「侘び」「寂び」の美意識

侘び 寂び

和敬清寂…………… 35

「和」「敬」「清」「寂」

もてなし…………… 40

利休七則…………… 41

お客様満足度——CS

利休時代のもてなし…………… 44

袖香炉…………… 45

茶道具ということ…………… 46

床の間のしつらえ…………… 48

掛物 仏画と墨蹟ならびに風帯 徐熙の鷺の画

花入 香枕 花入の起源 生け花

第二章 茶道具の噺…………… 63

掛軸の噺…………… 64

墨蹟 一行物

古筆 古筆切になった歌集 古筆切の名称の発生誘因

懐紙

消息 消息の中の欠字の礼 消息の封印について

尚々文書 花押 利休ケラ判

釜・板風炉・中置棚の噺

中国の釜 国産の釜

五徳と鉄輪の考察 五徳 鉄輪 五徳の起源

風炉の敷板 板風炉と陰陽五行の作用

五行棚

釜の歴史と釜師 芦屋釜 天命釜 脇芦屋 京釜

水指の噺

青磁雲龍御水指

水指について

蓋置の噺

竹蓋置 白竹蓋置 七種蓋置

特殊な蓋置 夜学蓋置 墨台蓋置 硯屏蓋置 三方蓋置

建水の噺

七種建水 面桶(曲物) ハンネラ建水

茶碗の噺

唐物茶碗 天目茶碗 天目台 青磁茶碗

高麗茶碗

和物茶碗 棗茶碗 京焼 国焼
御庭焼 三島手茶碗と曆手茶碗 御用窯 庭焼 藩窯
薄茶器・棗の噺
薄茶器の概念
棗 茶入の挽家 印籠蓋・葉籠蓋 好みの棗の形 利休形と利休好
特殊な形の棗・薄茶器

名物の噺

名物とは 「名物」という言葉 名物の起源 茶道具の名物

名物の種類 「大名物」に属するもの

第三章 茶道具こぼれ噺

萩の七化け 158 錫縁香合 158 「雲錦」の名称 159

開山 160 御物 161 瀟湘八景・近江八景 162

陶器と磁器 164 高台 165 かねのもの(金工) 166

硯蓋 168 折敷・三方 170 折敷 三方

彫漆 172 茶入盆 175 「利休好 竹花入」物語 176

箱書と字体	179	井華水	180
中置考	182	大板を用いた中置「半板」について	
台子荘りと陰陽五行	186		
能楽の伊呂波	189	能楽の歴史	能舞台
狂言の伊呂波	192	狂言の発生	狂言の演劇性
歌舞伎の伊呂波	195	歌舞伎の歴史	歌舞伎「舞台」の歴史
		花道のこと	脚本(狂言とも)の種類
雅楽・舞楽	199	雅楽	舞楽
年中行事とお祭り	202	年中行事	お祭り

あとがき

第一章 日本文化と茶道